

# “青森のみちの将来像”実現のため「地方道路交付金事業」による整備を推進してきました。

## 青森のみちの将来像(H15.3)

### 青森の「みちの課題」

#### アクセスの向上を図る

- 青森・津軽・南部・下北の各生活圈間の移動時間の短縮

#### 災害に強い道路

- 災害時の緊急活動を支え、代替性のあるネットワークを確保
- 道路・都市防災対策の推進
- 冬期交通の確保(車道・歩道)

#### 渋滞対策

- 都市内の渋滞箇所、都市間を結ぶ道路での渋滞対策の検討

#### バリアフリー対策

- 高齢化社会に対応した歩道整備の拡充

### 青森の道づくり基本方針

交流促進と連携強化を支援するあおもりの道づくり

安全で安心な暮らしを守るあおもりの道づくり

雪国あおもりの暮らしを支える道づくり

あおもりの自然と調和し活用する道づくり

都市機能の高度化を支援するあおもりの道づくり

限られた財源を有効に活用する道づくり

県民参加の道づくり

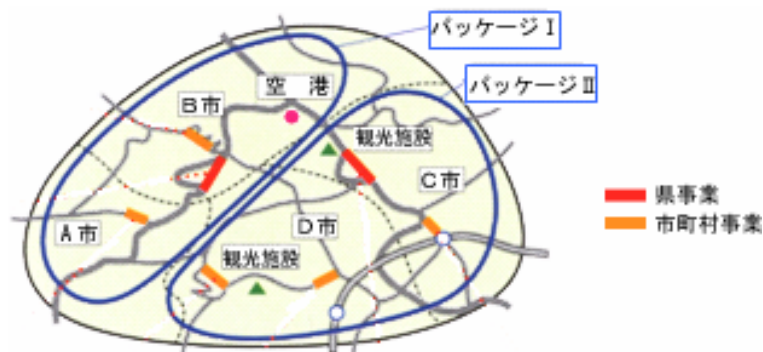
※ 青森県の現状と課題、県民からの声や「青森の道づくり懇談会」の提言、青森の将来のビジョン（長期総合プラン）を踏まえて、「青森の道づくり基本方針」を策定しました。

道路行政が担う役割

県民の幸せを支える道づくり

## 地方道路交付金事業とは

地方道(県道や市町村道)の整備は、通常補助事業、地方道路交付金事業、地方単独事業により実施されていますが、地方道路交付金事業は、地域の身近な緊急の課題に対応する複数の事業(以下**パッケージ**と呼びます)に対して国が交付金を交付するものです。



## 目標達成型の導入とその評価について

道路を利用する皆さんがより利用しやすくなるよう、交付金で様々な道路整備を行います。あらかじめ目標を設定し、事業期間の中間年と、事業期間終了後にその達成状況を公表することとなりました。

今回は事業期間終了後の達成状況について事後評価を行いました。

# ～交付金を利用した4つのパッケージ～

地方道路交付金事業

三沢空港・新幹線  
八戸駅を活かし、  
下北・県南地域の  
活性化を図る  
道路整備

パッケージ1

城下町弘前市と  
周辺の豊かな地域条件  
を活かし、交流促進を  
図る道づくり

パッケージ2

ねぶた祭りを中心とした  
広域観光を支援し、  
北・東津軽地域の  
暮らしを支える  
道路整備

パッケージ3

雪国あおもりの  
暮らしを支える  
道づくり

パッケージ4

県民の幸せを支える道づくり